



曾根地域環境を守る会で 収穫感謝祭が開催されました！



平成28年12月4日、多面的機能支払に取り組んでいる「曾根地域環境を守る会」主催の収穫感謝祭が曾根生活センターで開催され、地元の農業者のほか、長寿会や子供会等から合わせて71名が参加しました。この収穫感謝祭は日頃の活動の労をねぎらい、今後の活動に向けての意見交換を行うため開催されているものです。

当日は、組織内で毎年実施している米の食味コンクールの結果報告や今後の活動予定の確認の他、「バケツ稲交流会」を行った仙台市立荒町小学校の児童たちからのお礼の手紙の紹介が行われました。どの手紙も、「農業のことをもっと知りたい」、「自宅でもバケツ稲を作った」、「将来は米作りに携わりたい」等、農業に対する児童たちの関心の高さが伺える内容で、参加者は農業体験交流の啓発効果をあらためて実感していました。

また、狩野会長からは「曾根地域環境を守る会は、長寿会や子供会と共に地域一体となって活動できていると嬉しく思っている」と挨拶があり、これからの活動内容の確認の際には、「作業は必ずしも力仕事ばかりではないので、高齢になってもぜひ参加していただきたい」と話していました。



収穫祭の前に、地域の清掃を行いました。
作業開始前に集合写真をパチリ☆



会食の時間には、参加者全員につきたての餅や手作りの米粉ピザ等が振る舞われました。参加者は、美味しい料理に舌鼓を打ちながら、和気あいあいと親睦を深めました。



当事務所からも時間をいただき、「農業・農村がもつ多面的機能」についての出前講座をしました。今後も関係機関と連携をとりながら、地域の活性化を目指す組織の活動を支援していく予定です。



「洪水を防ぐ機能」、「土砂の流出を防ぐ機能」等、代表的な9つの機能について、図や写真を交じえて説明しました。